

▶鍛冶工房弘光
金屋子神社にちな
んだ記念品

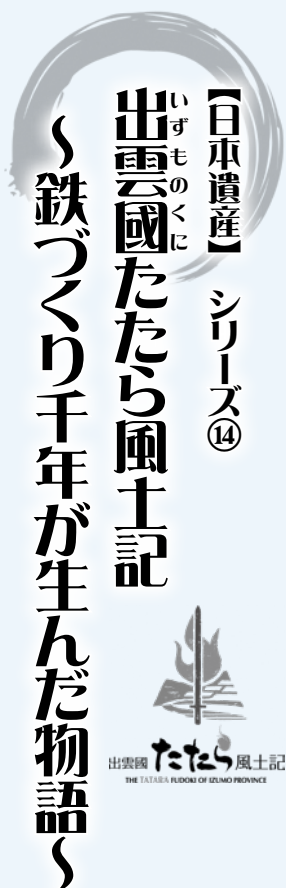


◀安来節演芸館
金太郎あめ

たたら関連施設や観光施設などでは、日本遺産「出雲國たたら風土記」にちなんだお土産を販売しています。訪れた記念や贈り物に、地域の歴史や文化を感じる品をぜひ手に取ってみてください。

■たたらへの思い出を お持ち帰り

地域に点在する文化や風習、文化財などを一つの「ストーリー」として文化庁が認定する日本遺産。「出雲國たたら風土記」は、今年で認定10周年を迎えました。



問い合わせ
鉄の道文化圏推進協議会
安来市担当課
観光振興課 ☎23・3108

また、鉄の道文化圏推進協議会では、出雲國たたら風土記の魅力を広く発信するため、事業者の皆さんを対象に次の補助事業を実施しています。

【事業者向け】 お土産品開発事業支援補助金

日本遺産「出雲國たたら風土記」を連想させるお土産品を開発する場合に、パッケージ改良や新商品開発に係る経費の一部を支援します。

上限 ①「出雲國たたら風土記」ストーリーを活用したお土産品の新商品開発 20万円
②既存商品の改良 10万円
※予算の上限に達した時点で事業を終了します。詳細はお問い合わせください。

＝人権尊重社会の実現をめざして＝

シリーズ
人権を
考える 83

「人権の花」運動 ～ 思いやりの心、 かけがえのない命を大切に～

「人権の花」運動は、主に小学生を対象とした人権思想の普及・啓発を目的とした活動です。この活動は、昭和57年度から法務省と全国人権擁護委員連合会により実施されています。全校で花を育てる活動を通じて、協力や感謝の心を学び、命の尊さや人権を尊重する心を育てることを目的としています。

今年度からの2年間、次の5校が「人権の花」運動に参加します。子どもたちが力を合わせて花を育てる過程を通して、優しさやたくましが成長することを願っています。

【令和8・9年度 実施校】

- ▼十神小学校 ▼南小学校 ▼赤江小学校
- ▼広瀬小学校 ▼母里小学校



◀昨年度の活動の様子
(宇賀荘小学校)

また、毎年この運動を題材とした図画コンテストが開催されています。入賞作品は人権フェスティバル「つなげて未来や」の会場や市役所安来庁舎内に展示します。この展示が、多くの市民の皆さんの人権について考える機会となり、人権への関心がさらに深まることを願っています。

◆6月の「特設人権相談所」

開設日時 6月1日(月)9時30分～12時
場所 安来中央交流センター第3会議室
広瀬社会福祉センター視聴覚室
伯太中央交流センター研修室

問い合わせ 人権施策推進課 ☎23-3095

